

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2013-2014年の2年間で内視鏡的に10mm未満の大腸ポリープを摘除した患者様			
②研究課題名	10mm未満の大腸ポリープにおけるAdvanced Histologyの内視鏡的予測因子の妥当性に関する検討			
③実施予定期間	承認日 ~ 2017年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	岩井朋洋	所属	静岡がんセンター
⑥当院の研究代表者	氏名	岩井朋洋	所属	静岡がんセンター
⑦使用する検体・データ	内視鏡検査所見			
⑧目的	我々は強い発赤、白斑、左右不均一、O-ring sign, NBI拡大観察のirregular capillary patternが10mm未満の大腸ポリープにおけるAdvanced Histologyの内視鏡的予測因子として有効であることを報告した(JDDW2016)。Advanced Histologyの内視鏡的予測因子の同定における検者間の一致率について検討し、その信頼性を明らかにすること。			
⑨方法	50症例・50病変の白色光画像・NBI非拡大画像・NBI拡大画像を3枚一組で出題し、3名の内視鏡医が臨床情報をブラインドされた状態で上記5所見の有無、確信度(High or Low)を判定する。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2016年11月17日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利(特許権等)は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222(内線3379)
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。